

2025年1月24日
第21回九州地域エネルギー・温暖化
対策推進会議



西日本FH



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行



西日本FHグループの 脱炭素経営への取組み

西日本フィナンシャルホールディングス
経営企画部SDGs推進室
森田 淳

1. プロフィール
2. 西日本FHグループのサステナビリティへの取組み
3. 西日本FHグループの脱炭素経営への取組み



©GROOVISIONS

1. プロフィール (1) 会社概要

▶ 西日本フィナンシャルホールディングス（以下「西日本FH」）グループは、九州・福岡を主要地盤として事業展開する地域金融グループです。

商号	株式会社西日本フィナンシャルホールディングス
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
設立日	2016年10月3日
連結従業員数	4,302名（2024年9月末）
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場、福岡証券取引所

	格付投資情報センター (R&I)	日本格付研究所 (JCR)
西日本FH	A+ (安定的)	A+ (安定的)
西日本シティ銀行	A+ (安定的)	A+ (安定的)

<環境>

 CDP気候変動質問書
Bスコア (2023年度)

<ESG>

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

<DX>

 DX認定
(西日本FH、西日本シティ銀行、シティアスコム)

グループ経営理念

私たちは、高い志と誇りを持って
時代の変化に適応し、
お客さまとともに成長する
総合力No.1の地域金融グループを目指します。

グループブランドスローガン

ココロがある。コタエがある。

シンボルマーク



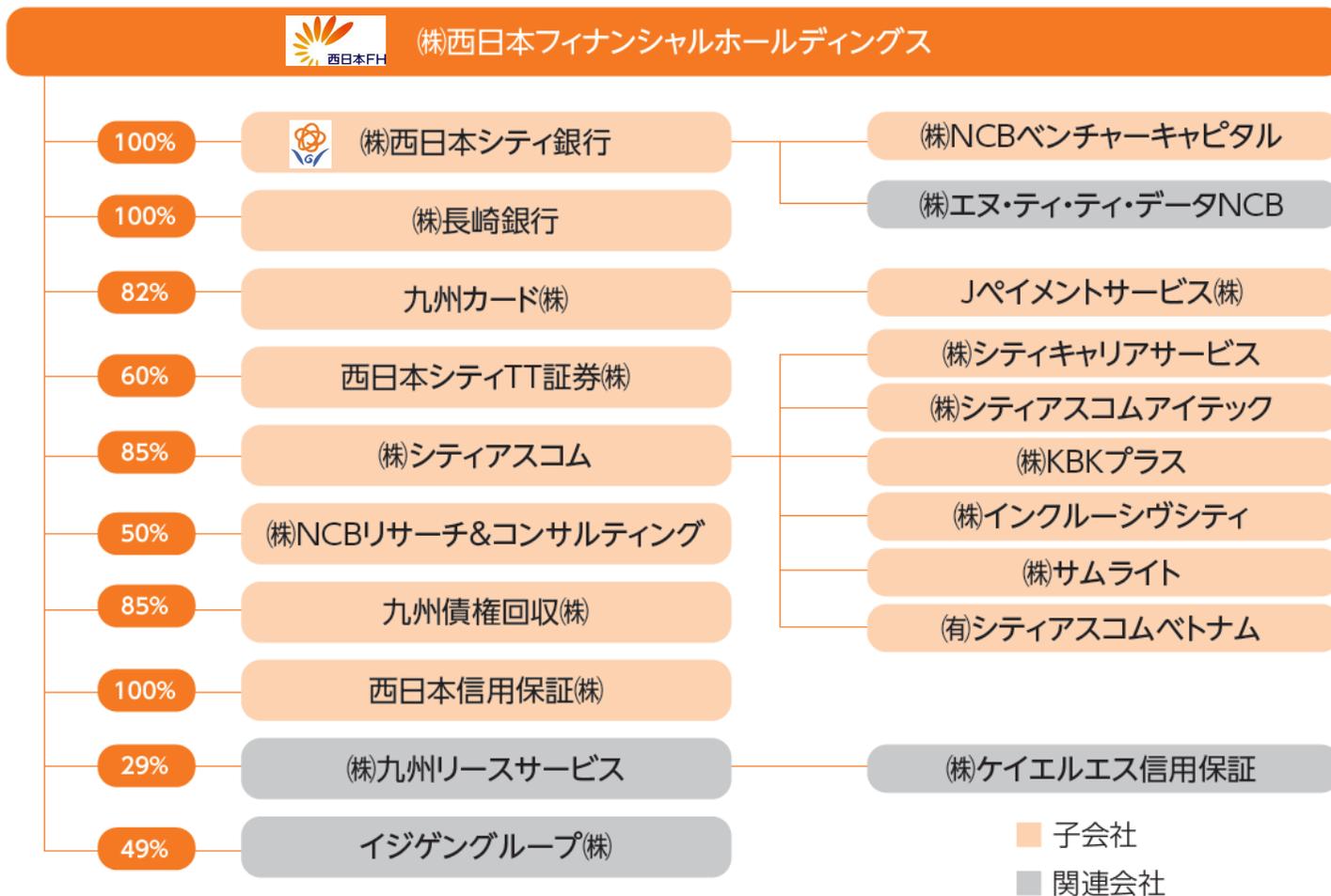
シンボルマークに込めた意味
このシンボルマークは、未来を拓くエネルギーである「太陽」と、躍動感あふれる「羽」をモチーフとしています。
放射状に伸びる羽は、無限に広がる未来を表現しています。
さらに、淡いオレンジから深いオレンジへと変化を重ねる姿には、
西日本FHグループを未来に向けて進化・変革させていこうという決意が込められています。

参画する主な
環境関連
イニシアティブ



1. プロフィール (2) グループストラクチャー

西日本FHグループは、持株会社である西日本FHが各社を横断的に俯瞰しながら、グループの司令塔としてその舵取りを行う“各社並列型”のストラクチャーを採用しています。



※ 議決権の所有割合を%で記載(子会社の間接所有を含む)

(2024年3月末現在)

1. プロフィール (3) グループ総合力

西日本FHグループは、銀行・証券・カード・ICT・DX・コンサル・リースなどの、多様かつ特長のある子会社を有しています。

銀行

西日本シティ銀行

- 全国地銀の中でも上位の規模を誇る、グループの中核子会社。

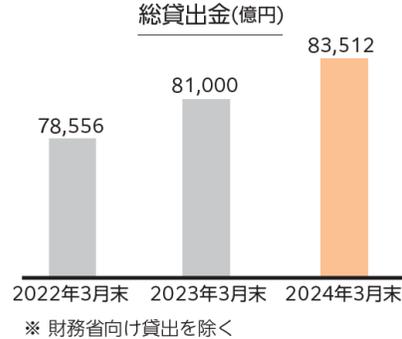


貸出金残高 **全国第5位**



預金残高 **全国第6位**

(地方銀行62行中)



長崎銀行

- 2022年11月に創業110周年を迎えた、長崎に本拠地を置く地域金融機関。リテールビジネスに強み。

証券

西日本シティTT証券

- 専門性の高い資産運用相談やコンサルティングサービスを通じて、あらゆる資産運用ニーズに応える九州地銀初の証券子会社。

カード

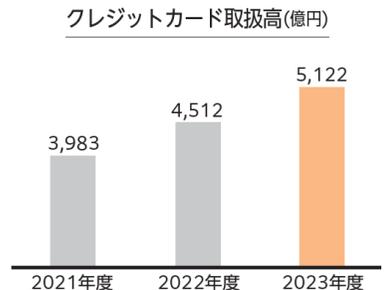
九州カード

- 地銀系カード会社でトップの取扱高を誇るクレジットカード会社。



カード取扱高 **全国第1位**

(地銀系クレジット会社中)



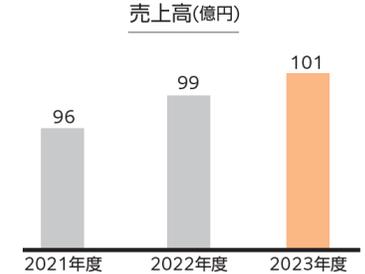
ICT

シティアスコム

- 九州内でトップクラスの売上規模、技術者数を誇るICT会社。



九州内ICT企業として **トップクラスの売上高**



DX

イジゲングループ

- DXコンサルやデジタル技術を活用したサービス開発に強みを持つDX支援会社。

コンサル

NCBリサーチ&コンサルティング

- 経済・金融に関する情報提供のほか、人材関連ソリューションや海外ビジネス支援に強みを持つ調査・コンサルティング会社。

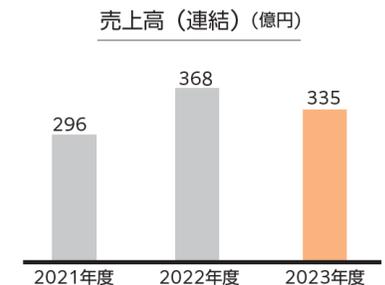
リース

九州リースサービス

- 九州内で首位の事業規模を誇るリース会社。
- － 東証スタンダード市場および福証に上場。



リース売上高 **九州第1位**



1. プロフィール (4) 営業基盤

▶ 永年にわたる地元重視の営業展開により、地域のお客さまとの厚い取引基盤を構築しており、九州・福岡を中心に、国内外にわたる広域ネットワークを展開しています。

お客さまとの厚い取引基盤

■ 個人のお客さま先数		■ 法人のお客さま先数	
銀行 (2行合算)	4,295千人	銀行 (2行合算)	143千先
九州カード	963千人	九州カード	68千店
西日本シティTT証券	35千人	西日本シティTT証券	3千先
(2024年3月末時点)			

地域密着型金融

■ 地域別貸出金比率		■ 中小企業等貸出金比率※1	
西日本シティ銀行		西日本シティ銀行	地方銀行平均※2
九州	86.8%	78.8%	> 71.6%
福岡県	76.8%	<small>※1 総貸出金（中央政府向けを除く）に占める 中小企業および個人向け貸出の割合</small> <small>※2 地方銀行協会公表計数より当社算出</small>	
(2024年3月末時点)			

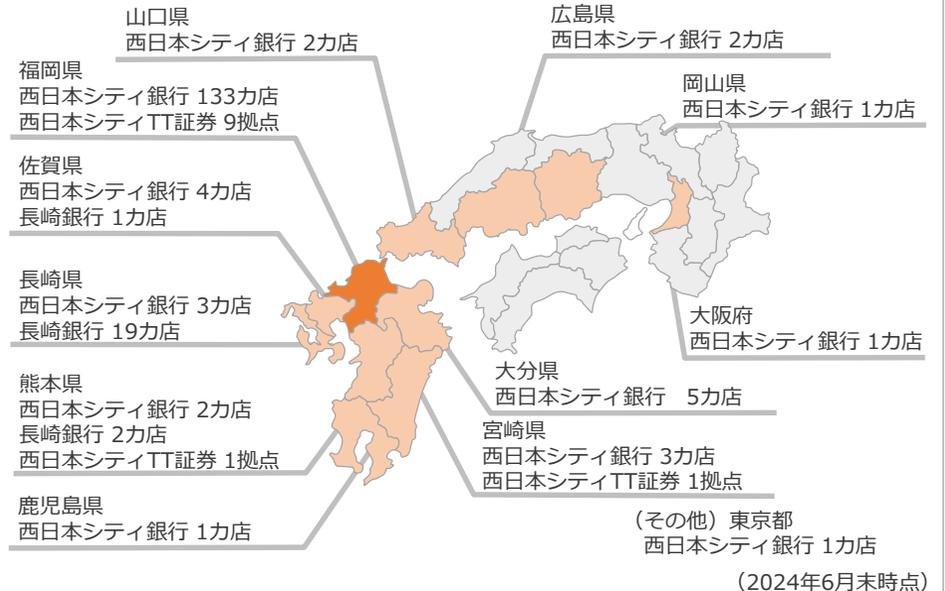
中小企業育成のDNA

■ 創業・第二創業支援先数／融資金額	
西日本シティ銀行	3,717先／1,834億円
(2023年度実績)	

国内外の広域ネットワーク

■ 国内	■ 海外
西日本シティ銀行 158カ店	3つの 駐在員事務所 上海・香港・シンガポール
長崎銀行 22カ店	9つの 提携金融機関 国際協力銀行・横浜銀行・新韓銀行 中国銀行(バンク・オブ・チャイナ)・りそなブルダニア銀行 OCB・BNPパリバ・DBS銀行・バンコック銀行
西日本シティTT証券 11拠点	2つの 提携機関 香港貿易発展局・台湾貿易センター

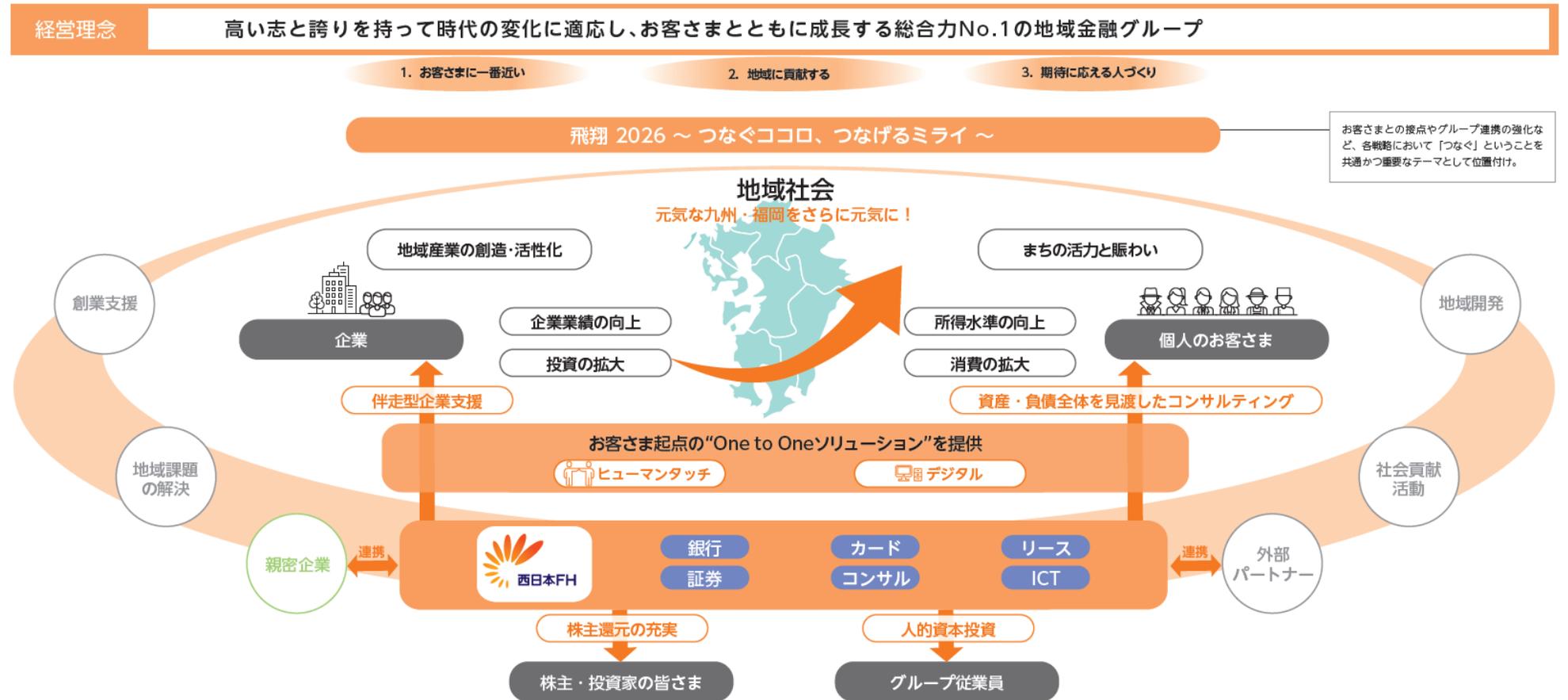
グループ国内拠点網



2. 西日本FHグループのサステナビリティへの取組み (1) 基本的な考え方

- ▶ 西日本FHグループは、かねてより「地域の発展なくして当社グループの発展なし」との信念のもと、創業支援や環境関連融資等の本業を通じた地域・お客さまの課題解決や多様な地域貢献活動に積極的に取り組んでいます。
- ▶ 中期経営計画「飛翔2026～つなぐココロ、つなげるミライ～」においても、地域・お客さまの課題解決や多様な地域貢献活動に取り組み、また、将来を見据えた成長投資の強化や株主還元の充実等を通じ、地域社会と西日本FHグループのサステナビリティの向上に努めています。

西日本FHグループの目指す姿



2. 西日本FHグループのサステナビリティへの取り組み (2) 取組強化施策の展開

➤ 西日本FHグループは、サステナビリティを巡る課題への対応を経営戦略上の重要事項と位置付け、その取組強化に向けた多様な具体施策を展開しています。

足元の主な取組強化施策

2020年度

- ・専門部署「SDGs推進室」新設
- ・「SDGs重点項目」策定

2021年度

- ・「グループサステナビリティ宣言」制定
- ・TCFD提言への賛同表明
- ・「サステナブルファイナンス実行額目標」策定
- ・「CO₂排出量削減目標」策定

2022年度

- ・「サステナビリティ委員会」新設
- ・「グループ健康経営宣言」制定
- ・「特定セクター等に対する投融資方針」制定
- ・CDP気候変動質問書へ初回答

2023年度

- ・「グループ人権方針」制定

2024年度

- ・連結ベースのCO₂排出量算出に着手
- ・TNFD対応に本格着手

グループ経営理念

私たちは、高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する総合力No.1の地域金融グループを目指します。

グループサステナビリティ宣言

私たち西日本フィナンシャルホールディングスグループは、グループ経営理念に基づき、地域の発展とグループ企業価値の向上を目指すとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

グループ人権方針 (抜粋)

私たち西日本フィナンシャルホールディングスグループは、グループ経営理念およびグループサステナビリティ宣言に基づき、お客さま・役職員をはじめ、あらゆるステークホルダーの人権を尊重します。

グループ健康経営宣言

私たち西日本フィナンシャルホールディングスグループは、グループ経営理念およびグループサステナビリティ宣言の実現に向け、お客さまのパートナーである役職員の健康保持・増進に取り組んでまいります。

西日本FHグループ「SDGs重点項目」



サステナブルファイナンス実行額目標

2021年度から2030年度までに累計 **2兆円**

CO₂排出量削減目標

2030年度までに**カーボンニュートラル**

※ 対象はScope1,2

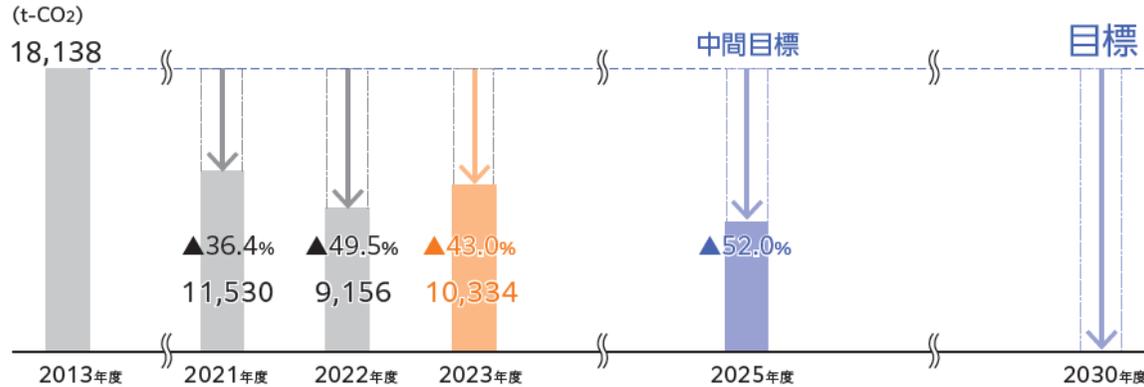
2. 西日本FHグループのサステナビリティへの取組み (3) 重点テーマ

重点テーマ	主な具体施策	対応するSDGs重点項目
環境・気候変動への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ● TCFD提言への対応 ● カーボンニュートラル達成に向けた取組み ● 外部イニシアティブへの参画 	  
お客さまのSDGs/ESG対応サポート	<ul style="list-style-type: none"> ● 社会課題に対応したソリューション提供（伴走型企業支援） ● サステナブルファイナンスへの取組み 	    
人権尊重の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ● 「グループ人権方針」の制定 ● 人権啓発教育研修 ● ハラスメント防止に向けた教育・研修 ● 通報・相談窓口の設置 	  
地域の産業・雇用創出への取組み	<ul style="list-style-type: none"> ● きめ細かな創業支援策 ● ファンドを活用した創業支援 ● スタートアップ企業等を対象としたビジネスコンテストの開催 ● 地元企業の新規事業創出の支援 	  
地域とのパートナーシップ	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域開発への積極的な関与 ● 地方公共団体との連携 ● 教育機関との連携 	   
地域への多様な貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> ● 金融経済教育 ● 顕彰事業 ● 職員による地域貢献活動 ● 高齢者向け地域共生活動 ● 地域のICTリテラシー向上支援 ● 文化・芸術活動 ● 地域への情報発信（情報提供番組） 	    
人財戦略	<ul style="list-style-type: none"> ● 戦略人財の育成 ● 階層別・業務別育成 ● 環境整備 ● ダイバーシティ&インクルージョン ● 健康経営 	  

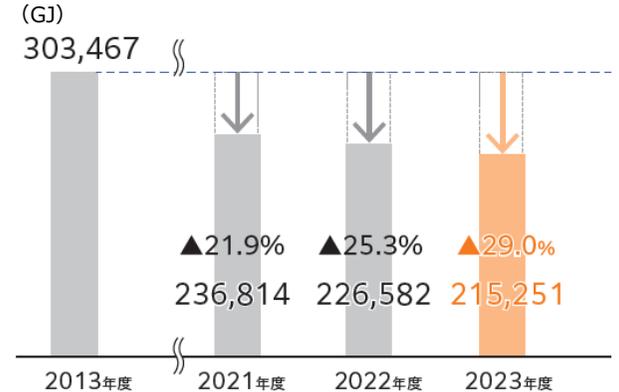
3. 西日本FHグループの脱炭素経営への取組み (1) 自社活動 2-1

西日本FHグループは、**CO₂排出量削減目標「2030年度までにカーボンニュートラル（対象：Scope 1, 2）」**の達成に向け、事業活動を通じた排出量の把握に努めるとともに、その削減に向けた施策を実施しています。

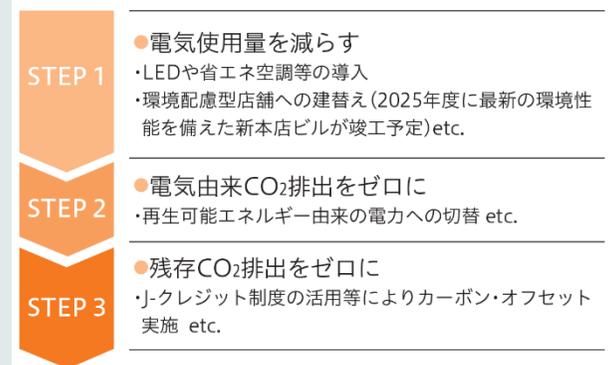
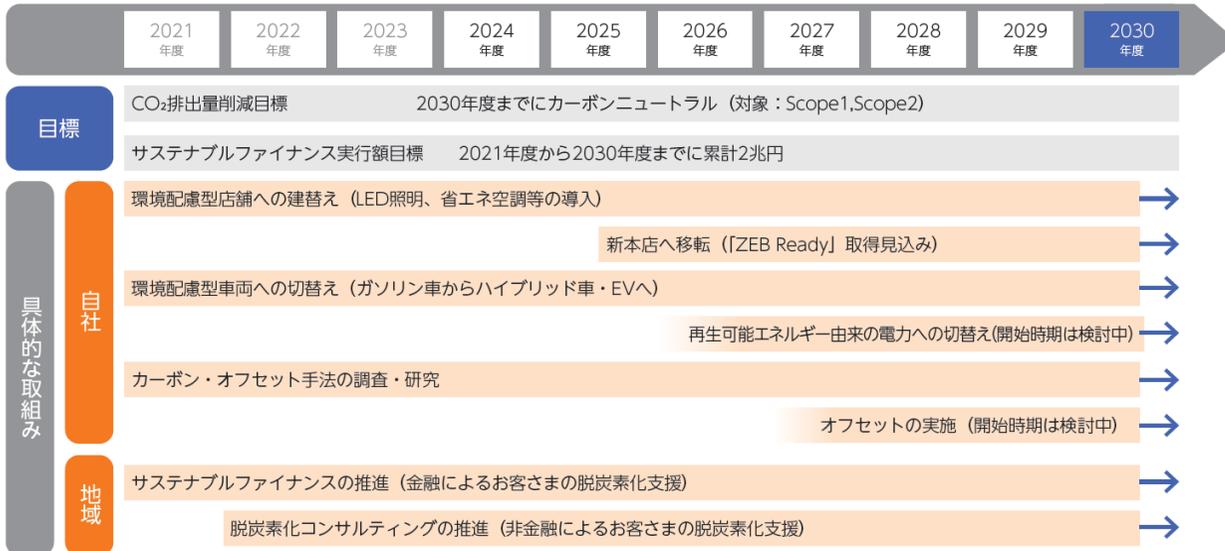
CO₂排出量の推移（西日本シティ銀行）



エネルギー使用量の推移（西日本シティ銀行）



カーボンニュートラル達成に向けたロードマップ



- 西日本シティ銀行は、CO₂排出量削減策の一環として、環境配慮型店舗への建替えと環境配慮型車両への切替えを継続実施しています。
- 同行創立初の新規出店として2023年10月にオープンした伊都支店は、環境に配慮した建築手法や設備を導入し、建築物の環境認証「Nearly ZEB※1」及び「BELS※2（最高ランクの5つ星）」を取得しました。

※1 Nearly ZEBは、省エネルギー設備などに加えて、創エネルギー設備を設置することにより、一次エネルギー消費量を75%以上削減した建物の認証です。

※2 BELSは、建築物省エネルギー性能表示制度の略称で、建築物の省エネルギー性能に特化した第三者評価機関による5段階の認証制度です。なお、5つ星は、一次エネルギー消費量を40%以上削減した建物の認証です。

西日本シティ銀行

環境配慮型店舗への建替え

- 太陽光発電・雨水利用・LED照明・省エネ空調等のエコ設備を備えた「環境配慮型店舗」への建替えを推進（2024年3月末までに28店舗）

環境配慮型車両への切替え

- 使用する営業車両等をハイブリッド車やEVへ切替え（2024年3月末現在 合計168台）
- 地域のEV導入支援を目的に、営業拠点のお客さま用駐車場に24時間アクセス可能な充電設備を設置（2024年3月末現在 6拠点）

西日本シティ銀行伊都支店



環境に配慮した造作家具

化粧材にはバイオマス度75%のメラミン化粧板を使用



福岡県産材

ロビーの椅子には、福岡県産の杉無垢材・突板を使用



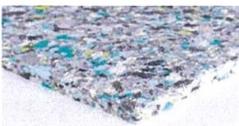
エコマーク認定品

天井材は日本環境協会が認めたエコマーク認定商品を採用



リサイクル素材

ロビーのクッションには、端材再利用としてチップウレタンを採用

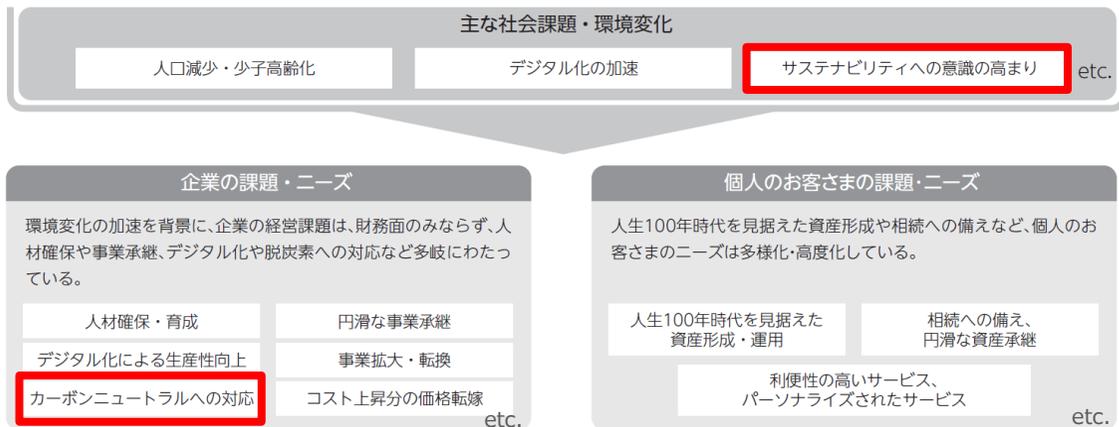


- 営業用車両にEVを導入
- カーポートにも太陽光パネルを設置

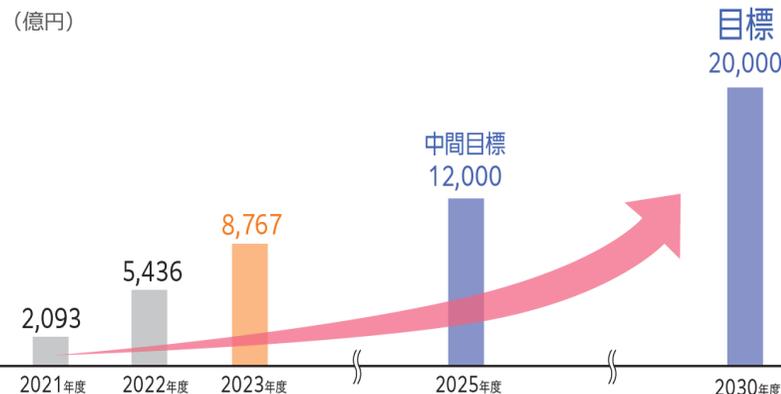


3. 西日本FHグループの脱炭素経営への取組み (2) お客さま支援 3-1

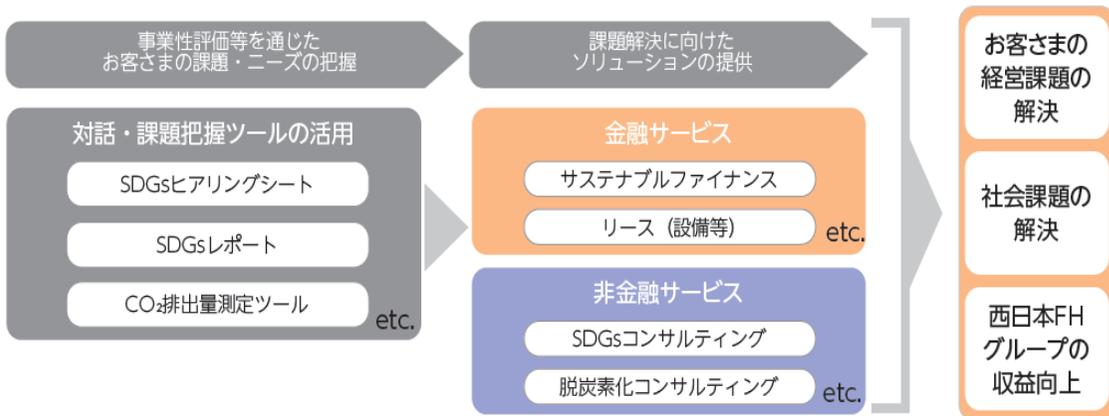
- 西日本FHグループは、お客さまとの対話を通じて経営課題やニーズを把握・共有し、その解決に向けた幅広いソリューションを金融・非金融の両面で提供しています。
- 持続可能な社会の実現に資する投融資を「**サステナブルファイナンス**」と位置付け、その**実行額目標「2021年度から2030年度までに累計2兆円」**を策定。お客さまの気候変動対応をはじめとする環境・社会課題の解決支援を通じて目標達成を目指しています。



サステナブルファイナンス実行額（グループ合算累計）



お客さまの経営課題に対応したソリューション提供（伴走型企業支援）



サステナブルファイナンスの対象

主な投融資対象・商品	
●再生可能エネルギー発電事業	●低・脱炭素化に資する設備投資
●創業支援	●地方創生
●農林漁業	●SDGs応援ローン
●サステナビリティ・リンク・ローン	●SDGs私募債
●ポジティブ・インパクト・ファイナンス	●グリーンボンド
●ソーシャルボンド	●サステナビリティボンド etc.

➤ 西日本FHグループは、多様化・高度化するお客さまの経営課題やニーズの解決支援に向けて、サステナブルファイナンスのラインアップを拡充しています。

サステナブルファイナンスのラインアップ (一部)

サステナビリティ・リンク・ローン

- 2021年9月、お客さまが自社のSDGs/ESG戦略に基づき定めた「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット」の達成度合いに応じて、金利を変動させる等のインセンティブを設定する「サステナビリティ・リンク・ローン」の取扱いを開始。

ポジティブ・インパクト・ファイナンス

- 2022年9月、企業の事業活動を包括的に評価し、SDGs経営への取組みを支援する「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の取扱いを開始。
- お客さまの企業活動が環境・社会・経済に与える影響を包括的に分析し、特定されたポジティブインパクト（プラスの貢献）の向上と、ネガティブインパクト（マイナスの影響）の緩和・低減に向けて伴走支援する仕組み。

「次世代ワークスタイル応援私募債『ミライへの路』」

- 2022年9月、企業の働き方改革を支援する「次世代ワークスタイル応援私募債『ミライへの路』」の取扱いを開始。
- 西日本シティ銀行及び福岡県社会保険労務士会等が発行企業の働き方改革への取組みに対するKPIを策定段階から支援するとともに、KPIの達成に向けて3年間にわたってフォローする仕組み。

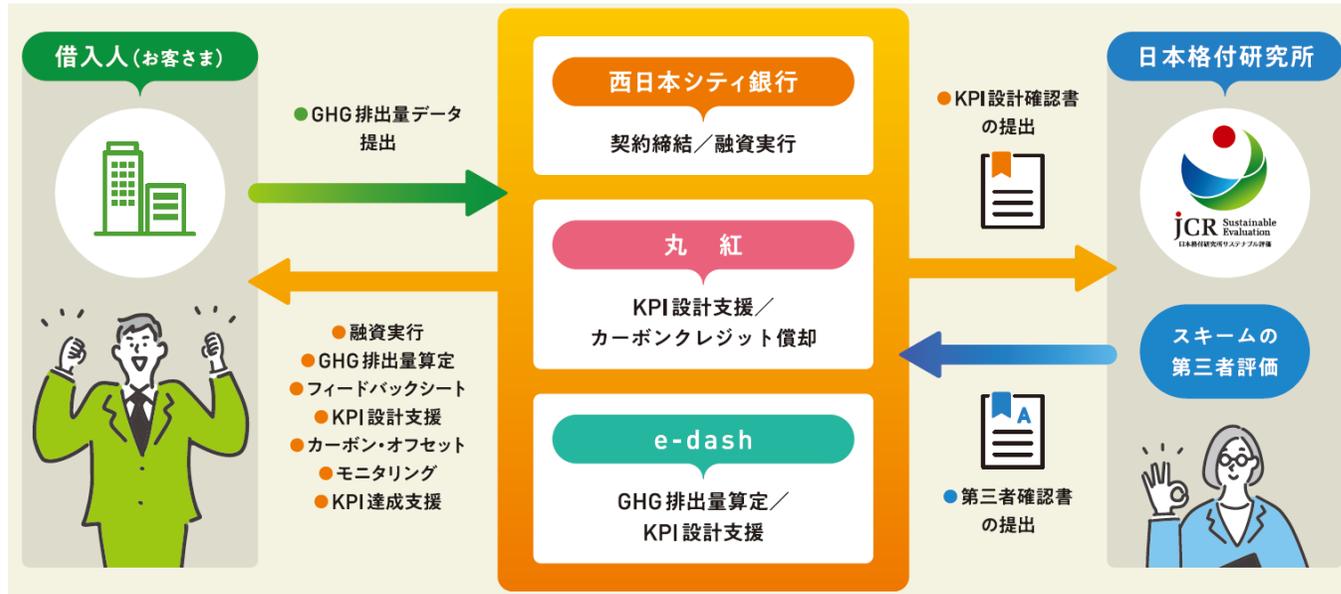
脱炭素インパクトファイナンス「フォレストライク」

詳細は次頁

- 2024年5月、丸紅株式会社、e-dash株式会社と共同開発した脱炭素インパクトファイナンス「フォレストライク」の取扱いを開始。

脱炭素インパクトファイナンス「フォレストライク」

- 脱炭素の基本である「知る」「測る」「減らす」を一気通貫で実現するため、**西日本シティ銀行の金融ソリューション**に、**丸紅が強みとする「総合社社の多彩なネットワークとカーボンクレジット創出事業」と、e-dashが強みとする「GHG排出量の可視化・分析」**を融合させた**脱炭素アクションオールインワンパッケージの融資商品**。
- **GHG排出量の可視化、KPI設計支援・達成支援、自発的なカーボン・オフセットのサービス**を、3社が連携し提供。



お取組みいただいた業種事例

土木建築工事業、管工事業、不動産業、食料品製造業、小売業、水運業 etc.

お客さまからいただいた声

- **取引先である上場会社の脱炭素への関心が非常に高く、今後取組みを求められるかもしれない**と思い、先んじて本商品を申し込むことにした。
- **GHG排出量が多い業種であると認識**しており、本商品を活用して脱炭素に先行して取り組むことで、**自社はもとより業界イメージの改善につなげていきたい**。

資金のお使いみち	運転資金・設備資金	借入期間	3年以上
借入金額	1億円以上	借入利率・融資手数料	所定の金利・手数料
その他	・本商品のカーボン・オフセットサービスは、ボランティアなカーボン・オフセットスキームであり、温対法等への適用はしていません。 ・詳しくは、西日本シティ銀行のお取引店へお問い合わせください。		

商品概要動画



➤ 西日本FHグループは、サステナビリティ経営やSDGsに取り組むお客さまを応援しています。

sustainability
**サステナビリティ
取り組み企業**

サステナビリティ経営に取り組む皆さまを応援します。

サステナビリティ経営に取り組むお客さまの資金調達の支援や、サステナビリティへの取り組みに対する重点項目を記載した「宣言書」の交付など、サステナビリティ経営に取り組む皆さまを応援します。

サステナビリティ取り組み企業一覧

掲載社数
1,367社
(2024年12月末現在)

西日本シティ銀行
HP該当ページ



サービス業 福岡市近郊

株式会社 マークユロー

小売業 小倉南区

マルヨシ物産 株式会社

飲食業 豊区

株式会社よか食

建設業 その他九州内

有限会社 岩賀住宅

サービス業 中津区

株式会社 景勝会計センター

サービス業 八幡西区

有限会社 アリタサービス

飲食業 福岡市近郊

株式会社 釜揚げ牧のうどん

1 2 3 - > <

株式会社 釜揚げ牧のうどん

SDGs 経営宣言書

脱炭素アクション計画書

5 CO2削減 3 CO2削減

株式会社 釜揚げ牧のうどん

代表者 塚中 俊弘

住所 福岡県糸島市神在四丁目2-22

HP <https://www.makoudon.jp/>

colabora

colaboraについて colaboraレポート SDGsなプロジェクト SDGsなニュース NCBのSDGs SDGsの基礎知識

地域の子もたちを地域のみんなで育てよう。
—NCBのフードバンク活動—

SDGsとは?

Featured Keywords

SDGsなプロジェクト
九州の企業が取り組むSDGsプロジェクト

株式会社福祉
九州各県の魅力ある「食・伝統・文化」を“ヒラク” 不動産会社の新たなチャレンジ

株式会社協和工業
食品残渣を活用したバイオマス発電事業。その未来を拓く地域に根ざした循環型企業。

株式会社welzo
福岡の100年企業が切り拓く新時代の農園菜とは? 次の100年に向けて未来の種を“植える”。

スタートアップポップコーン株式会社
こんな不確実な時代だからこそ、生きることや働くことは、楽しいって伝えたい。

ザ・ハーモニー株式会社
介護にかかわる人をすべてハッピーにしたい! 介護事業を中心に置いた地方ベンチャーの挑戦

中国木材株式会社
今こそ国産材の有効活用を!“日向モデル”がもたらす林業振興一森林保護一カーボンニュートラルの好循環。

シャボン玉石けん株式会社
すべては「健康な体ときれいな水を守る」ため。50年も前からずっと伝えてきたこと、いま私たちが学ぶべきこと。

トリゼンオーシャンズ株式会社
増え続ける鶏糞で、減り続ける海洋資源の回復を。天命とも言える新しいチャレンジ。

株式会社三好不動産
事情はいろいろ 願いはおなじ。福岡で快適に暮らしたい、その想いに応える仕事。

西日本シティ銀行
HP該当ページ





ご清聴
ありがとうございました。

西日本フィナンシャルホールディングス
経営企画部SDGs推進室